

## OEM受託製造パッケージメニューのご案内

オリジナルの日本茶・健康茶・ハーブティーを販売したい個人・法人様

- ・リーフ、ティーバック、粉末に対応します。
- ・原料調達から製品化まで、小ロットで承ります。

商品サンプルの中身作成 1万円で3回まで。（高額・希少原料は例外となります）

包装資材の作成・物流・保管のサポートします。

取扱品目の幅を広げたい事業者様にオススメです。



## 日本茶・健康茶・その他のお茶 OEMメニュー

1	目次：本ページ	12	サンプルの提示量
2	原料選び一対応できる茶葉等の種類	13	パッケージ（既成品商品のパッケージ及び各資材）
3	茶葉の品質（グレード、産地等）	14	オリジナル商品パッケージをご希望の場合
4	サンプル決定後の流れ：本格製造	15	物流方法及びランニングコスト
5	原料の調達下ごしらえ	16	初期コスト（目安となる事例）
6	製造ロットでの原料の調合	17	拡販ロットのコスト（目安となる事例）
7	ティーバック加工工程		初期コストと販売予測（ミニマムロット）
8	粉末パウダー化加工・スプレイパウダー化	18	責任の所在
9	袋詰め加工	19	保険
10	管理諸経費	20	クレーム時対応
11	原料ロット（製造加工単位）	21	その他対応可能な商品（卸販売）

## 2. 原料選び 対応できる茶葉等の種類

### 日本茶

- 煎茶
- 深蒸し煎茶
- 玉露
- かぶせ茶
- 蒸し製玉緑茶（ぐり茶）
- 釜炒り玉緑茶（釜炒り茶）
- 番茶又は川柳
- 粉茶
- 芽茶
- 茎茶又は棒茶
- ほうじ茶
- 玄米茶
- 抹茶・碾茶
- 和紅茶（国産紅茶）
- ブレンド茶

<産地・品種にもできる限り対応いたします>

### 健康茶

- はと麦茶
- どくだみ茶
- ごぼう茶
- はぶ茶
- 柿茶
- ルイボスティー
- 桑の葉
- 杜仲茶
- 黒豆茶
- 大葉茶
- 甘茶
- 甜茶

<産地・品種にもできる限り対応いたします>

### 中国茶・ハーブ

- 烏龍茶
- ジャスミン茶
- 苦丁茶（Ilex kudingcha）
- 手芸茶
- プーアール茶
- カモミール
- ミント
- レモンバーム
- ネットル
- エルダー

・各種原料の調達もご相談ください。

### 3. 茶葉の品質（グレード、産地等）

対応できる日本茶葉の種類を以下のメニューを目安にお選びいただけます。

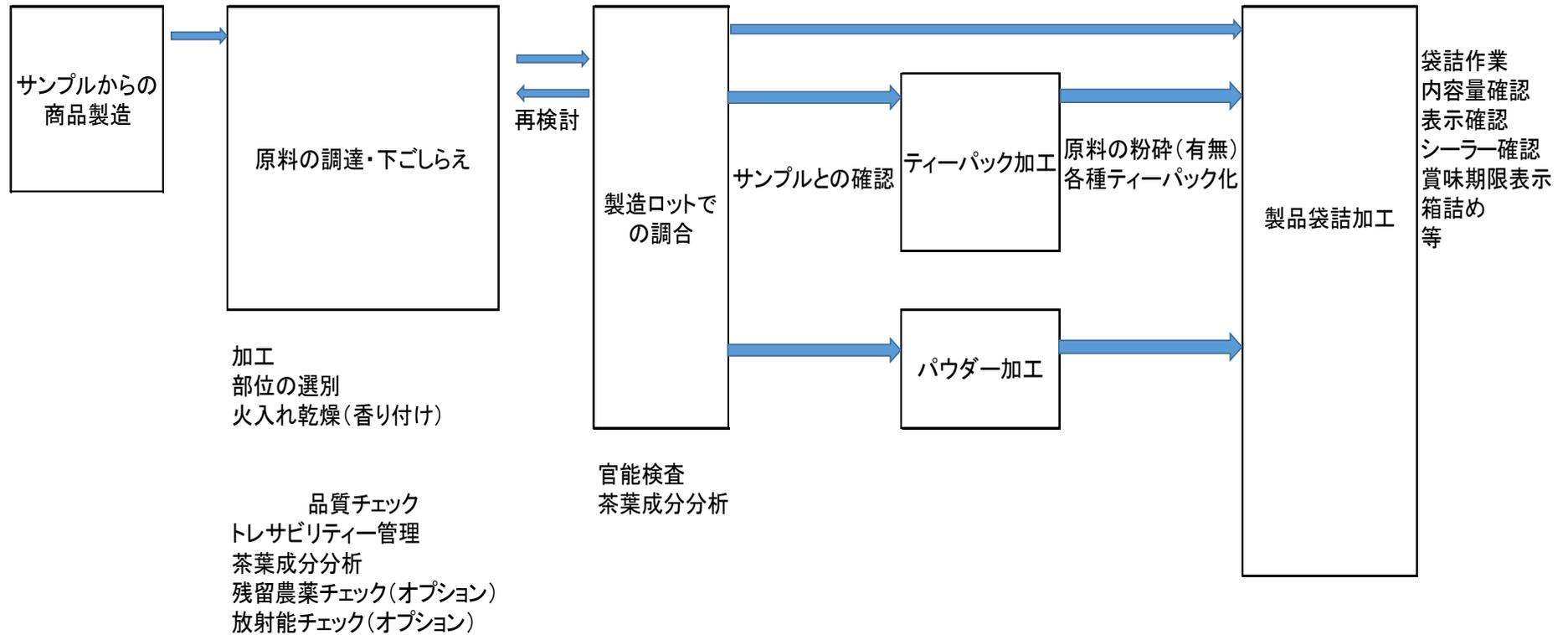
主な産地		ランク(一般小売/100g単価)				栽培認証	
		S:高級茶 1500円以上	A:上級茶 1000円~1200円	B:中級茶 500円~800円	C:下級茶 300円以下	GAP等	オーガニック
鹿児島県	知覧茶	○	○	○	○	有・無	有・無
佐賀県	嬉野茶	○	○	○	×	有・無	有・無
福岡県	八女茶	○	○	○	×	有・無	有・無
京都府	宇治茶	○	○	×	×	有・無	有・無
三重県	伊勢茶	○	○	○	○	有・無	有・無
愛知県	三河茶	○	○	○	○	有・無	有・無
静岡県	富士・沼津茶	○	○	○	○	有・無	有・無
	本山茶	○	○	○	×	有・無	有・無
	清水茶	○	○	○	○	有・無	有・無
	牧之原茶	○	○	○	○	有・無	有・無
	川根茶	○	○	○	○	有・無	有・無
	掛川茶	○	○	○	○	有・無	有・無
	天竜茶	○	○	○	×	有・無	有・無
埼玉県	狭山茶	○	○	○	×	有・無	有・無
その他ご相談ください		○	○	○	○	有・無	有・無

注) 上記より茶葉を選ぶ目安をつけていただき、サンプルを探してご提案いたしますので、必ず在庫があるということではありません。

認証を受けている製品は、非認証のものより割高になる場合があります。

## 4. サンプル決定後の流れ：本格製造

### 本格製造における流れ



## 5. 原料の調達と下ごしらえ

- ・ 原料の検品
- ・ 必要に合わせた部位の切断、選別
- ・ 火入れ乾燥による加工（味の変化、香り変化）

- ・ 品質チェック

トレサビリティ管理

茶葉成分分析

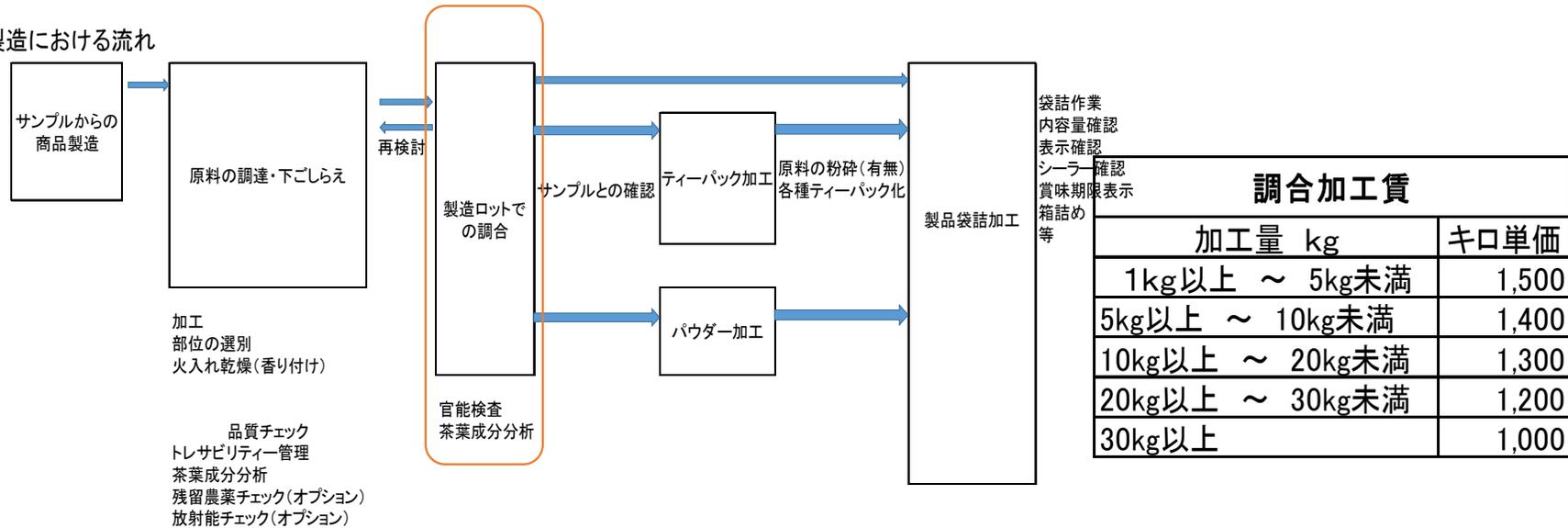
残留農薬チェック                   (オプション)

放射能チェック                       (オプション)

## 6. 製造ロットでの原料の調合

計量 → 調合 → 目視 → 官能検査 (サンプルとの確認)  
 → 成分分析 → 袋詰め

本格製造における流れ



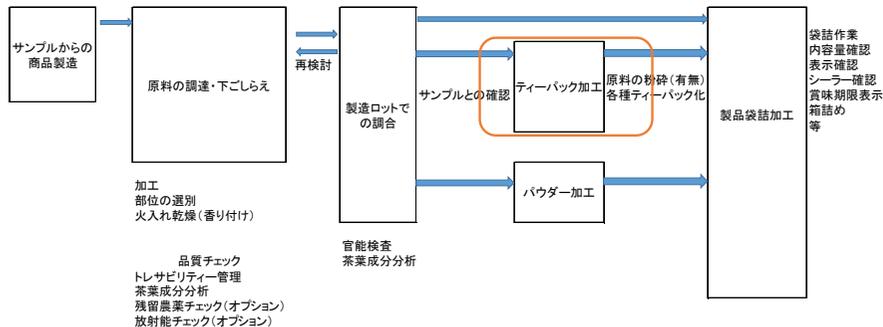
# 7. ティーバック加工工程

原料粉碎 → ティーバック製造 → 袋詰め

原料の粉碎加工：原料の大きさ、抽出効率UP、それにとともなう味の変化を考慮して、粉碎加工を行うかご提案いたします。

ティーパック用粉碎加工	
加工量 kg	キロ単価
1kg以上 ~ 30kg未満	1,000
30kg以上	800

本格製造における流れ



## 2: ティーパック加工賃単価

### <緑茶ティーバック>

不織布	テトラ3g		テトラ5g		座布団5g		座布団10g	
	数量	紐付き	紐なし	紐付き	紐なし	紐なし	紐なし	
500~1999	7	6	7.5	6.5	6	6	6.5	
2000~3999	6.5	5.5	7	6	5.5	6	6	
4000~	6	5	6.5	5.5	5	5	5.5	

・粉末ブレンドの場合+1000円

ナイロン	テトラ3g		テトラ5g		座布団5g		座布団10g	
	数量	紐付き	紐なし	紐付き	紐なし	紐付き	紐なし	
500~1999	7.5	6.5	8	7	6.5	6	7	
2000~3999	7	6	7.5	6.5	6	6	6.5	
4000~	6.5	5.5	7	6	5.5	5	6	

・粉末ブレンドの場合+1000円

### <健康茶ティーバック>

不織布	テトラ3g		テトラ5g	
	数量	紐付き	紐なし	紐なし
500~1999	8	6.5	8.5	7
2000~3999	7.5	6	8	6.5
4000~	7	5.5	7.5	6

・粉末ブレンドの場合+1000円

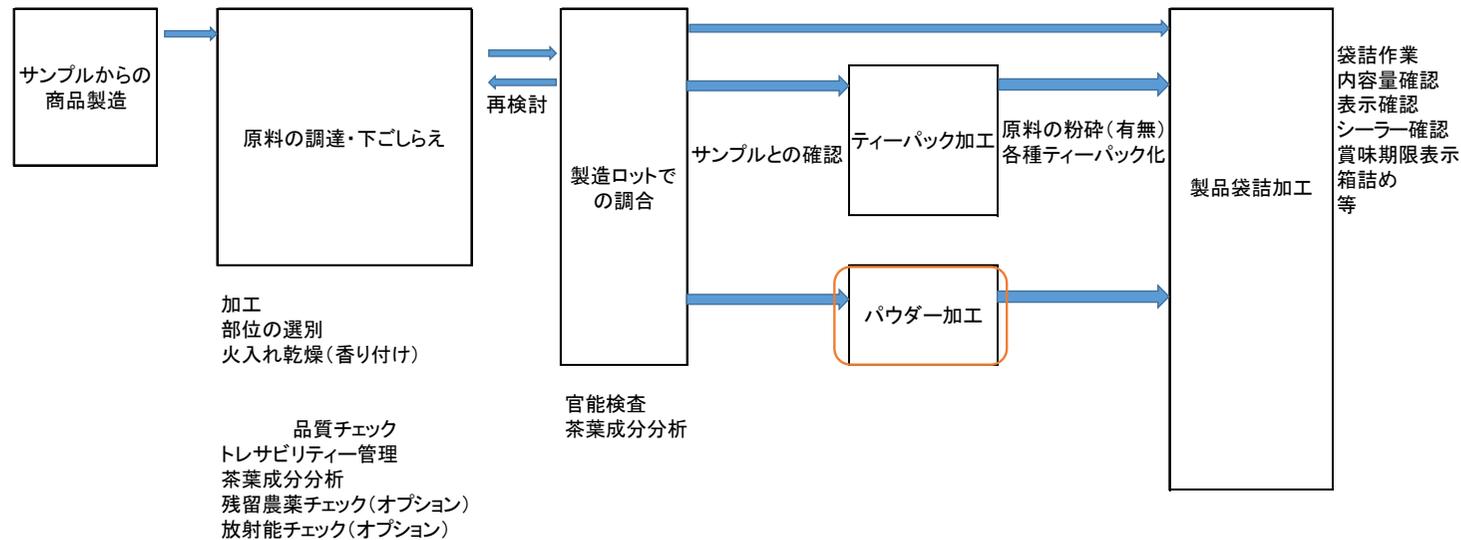
## 8. 粉末パウダー化加工・ スプレイパウダー化加工

粉碎機へ投入 → 篩にかける → 袋詰め

パウダー化加工	
加工量 kg	キロ単価
1kg以上 ~ 30kg未満	1,200
30kg以上	800

注) スプレイドライパウダー加工は、  
外注委託させていただきます。

本格製造における流れ



## 9. 袋詰め加工

脱酸素剤の封入 → ティーバックの袋詰め → 内容量確認 → シーラー・商品チェック (汚れ、傷等) → (賞味期限印字 → 箱詰め)

緑茶バラ袋詰め(手詰め作業) 最低100袋以上			
内容量	50g	100g	200g
一律	40	45	50

- ・脱酸素剤封入+@3.5円加算
- ・抹茶・粉末ブレンド茶の場合+500円

健康茶バラ袋詰め(手詰め作業) 最低100袋以上			
数量	50g	100g	200g
100~199	40	45	50
200~499	35	40	45
500~	30	35	40

- ・エイジレス+@3.5円加算
- ・抹茶・粉末ブレンド茶の場合+500円
- ・抹茶・粉末ブレンド茶の場合+500円

緑茶・健康茶ティーバック袋詰め(手詰め作業)100袋から			
内容量	10Pまで	11p~30p	31P~50P
一律	30	35	40

- ・脱酸素剤封入+@3.5円加算

緑茶バラ袋詰め(機械詰め) 最低500袋以上			
数量	50g	100g	200g
500~999	20	25	30
1000~1999	15	20	25
2000~	10	15	20

- ・抹茶・粉末ブレンド茶の場合+500円
- ・窒素置換封入

健康茶バラ袋詰め(機械詰め作業)  
対応していません

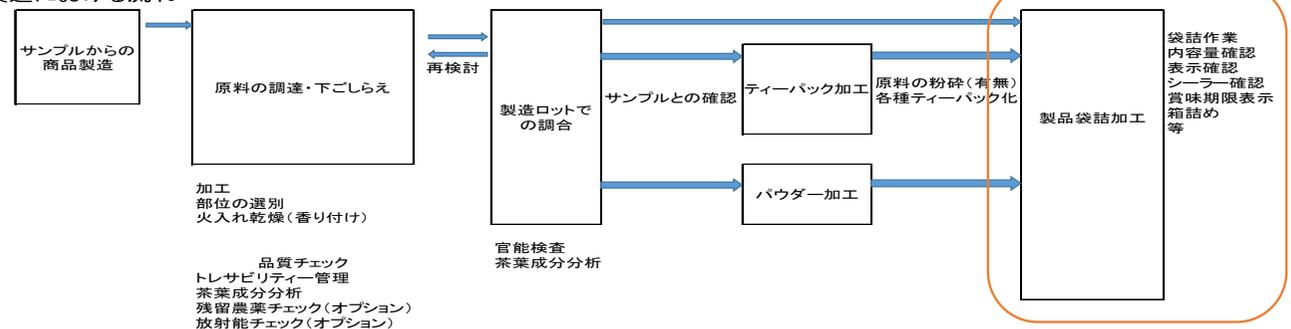
緑茶パウダー袋詰め(手詰め作業) 最低100袋以上			
内容量	50g	100g	200g
一律	50	55	60

- ・脱酸素剤封入+@3.5円加算

緑茶以外パウダー袋詰め(手詰め作業) 最低100袋以上			
内容量	50g	100g	200g
一律	50	55	60

- ・脱酸素剤封入+@3.5円加算

本格製造における流れ



## 10. 管理諸経費

下記の内容として管理諸経費をお願いします。

- ・各加工工程における原料の減耗分（ロス）の補填分
- ・各工程の工程管理及び官能検査
- ・パッケージメーカーとの打合せ
- ・全体の基本10%

## 1 1 . 原料ロット (製造加工単位)

最小調達ロット一覧表

種類／形状	種類数	リーフ	パック全種類 (2g～)	パウダー
緑茶 ブレンドなし	/	1kg	1kg/パック内容量	1kg
緑茶 ブレンドあり	2種類	2kg	2kg/パック内容量	2kg
	3種類	3kg	3kg/パック内容量	3kg
	それ以上	種類数×1kg	総重量/パック内容量	種類数×1kg
健康茶ブレンドなし	/	1kg	1kg/パック内容量	1kg
健康茶ブレンドありし	/	1kg	1kg/パック内容量	1kg
	2種類	2kg	2kg/パック内容量	2kg
	それ以上	種類数×1kg	総重量/パック内容量	種類数×1kg

上記は目安となります。調達する原料の種類によりご相談させていただきます。  
 調達量が多いほど単価は下がります。製品化前の原料及び仕掛品は、製品と一緒に  
 弊社冷蔵庫にて保管いたします。(保管料有料)

## 12. サンプルの提示量

サンプル ご提示量  
最小ロット一覧表

種類／形状	種類数	リーフ	パック全種類 (2g ～5g)	パウダー
緑茶 ブレンドなし	/	20g	10P	10g
緑茶 ブレンドあり	2種類	20g	10P	10g
	3種類	20g	10P	10g
	それ以上	20g	10P	10g
健康茶ブレンドなし	/	20g	10P	10g
健康茶ブレンドありし	/	20g	10P	10g
	2種類	20g	10P	10g
	それ以上	20g	10P	10g

上記は目安となります。詳細はご連絡いたします

## 1 3 . パッケージ (既成品商品のパッケージ及び各資材) ロット・価格

- 1 . 既成品の＜商品袋・包装紙・ショッパー・箱・段ボール＞などを、弊社取引先各メーカーからお選びいただき、ご注文いただけます。

各社のHPから「新規会員登録」を行い、既成品カタログよりお選びください。  
弊社取引口座から、サンプルを手配させていただきます。(有料となる場合がございます。)

- ・ (株) 吉村様 <https://shop.yoshimura-pack.co.jp/>
- ・ タマヤ様 <https://www.tamaya-net.co.jp/>



# 15. 物流方法及びランニングコスト

## 1. 貴社へ商品・資材等一括納品

売上5万円（税別）以上送料無料、5万円（税別）未満は、実費となります。  
但し、資材費は売上金額より除かせていただきます。

クリックポスト参照先

<https://www.post.japanpost.jp/service/clickpost/>

## 2. 磯田園にて、商品・資材等の保管及び発送代行をさせていただく場合

項目	内容	磯田園調達原料	貴社供給原料品
1.倉庫入庫費用	商品を入庫させた時に発生する費用です。	サービス	30円/kg
2.検品費用	ご指定原料の入庫時の外装に汚れ、商品の品質に問題が無いかを入庫の際にチェックする	サービス	30円/1点
3.保管費用	商品の保管によってかかる費用です。保管場所だけでなく、梱包作業を行う場所も含めた専有面積全体で提示されることが多いです。	サービス/1年間	2000円/(1ヶ月・1品)
		1商品の原料・製品・資材を1品とします	
4.ピッキング費用	商品を保管場所から取り出す際の作業に対してかかる費用です。	商品以外に+1点につき10円	
5.梱包費用	指示された商品を梱包するために1つの出荷指示ごとに掛かる費用です。	50円	
6.配送費用	日本郵便の配送運賃がかかります。	右表の通り	
	クリックポストの場合	箱代55円+198円(税込)	

8. ラッピング等の費用	商品の包装や熨斗がけなどにかかる費用です。	包装20円、熨斗がけ100円
--------------	-----------------------	----------------

サイズ	県内	第5地帯	第2地帯	第1地帯					第2地帯		第3地帯	第3地帯	
		北海道	東北	関東	信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄	
60	愛知県	北海道	青森県	茨城県	新潟県	富山県	静岡県	滋賀県	鳥取県	香川県	福岡県	沖縄県	
80	N		岩手県	栃木県	長野県	石川県	三重県	京都府	岡山県	徳島県	佐賀県		
100	S/E小		秋田県	埼玉県		福井県	岐阜県	大阪府	兵庫県	島根県	愛媛県	大分県	
120	D/E大		山形県	千葉県				兵庫県	広島県	高知県	熊本県		
140	M/B		宮城県	東京都				奈良県	山口県		長崎県		
160	海苔箱		福島県	神奈川県	山梨県	群馬県		和歌山県			宮崎県	鹿児島県	
		535	1,020	556	546	546	546	546	546	556	556	579	1,020
		628	1,235	666	644	644	644	644	644	666	666	699	1,235
		733	1,481	788	744	744	744	744	744	788	788	841	1,481
		832	1,786	931	865	865	865	865	865	931	931	1,019	1,786
		986	2,116	1,163	1,041	1,041	1,041	1,041	1,041	1,163	1,163	1,293	2,116
		1,175	2,439	1,456	1,261	1,261	1,261	1,261	1,261	1,456	1,456	1,620	2,439

(2019年10月1日より)

税込

# 16 初期コスト (目安となる事例)

Y社様 健康ブレンドパウダー茶 ○○茶 ミニマムロット

原料茶	製造量 kg	3	内容量	0.03	kg
原料茶	調合比率	使用量KG	単価	金額	
A茶	33.33%	1.0	10,000	10,000	
B茶	50.00%	1.5	3,571	5,357	
C茶	16.67%	0.5	9,000	4,500	
	計	3	計	19,857	

A

## 原料の調達及び仕上調整

調達仕入  
トレサビリティ管理  
残留農薬検オプション  
放射能検:オプション

加工賃	製造量	B:金額
キロ単価	kg	
1,500	3	4,500

C=A+B 24,357

## 原料の調合・計量等

計量  
香味調整管理  
金属探知検査  
異物混入検査目視検査

加工賃	製造量	D:金額
/kg単価	kg	
1,200	3	3,600
原料費		
	小計	3,600

E=C+D 27,957

## 粉砕・パウダー化

数量kg	30kg未満	30kg以上
単価	1200	800

## 官能検査

のど越し 舌触り

予定出来数 100 袋

加工賃	数量	F:金額
袋詰単価		
50	100	5,000
脱酸素剤		
3.5	100	350
小計		5,350
	G=E+F	33,307
管理費	10.0%	3,331
	小計	36,637
見積予定額	単価	366.4

## 管理費:

工程管理及び官能検査  
パッケージメーカー打合せ

## パッケージメニューより

商品パッケージメニューA1

袋枚数	100	タマヤ @彩	吉村マイパケ
印刷対象袋		チャック付スタンドパック	
印刷面		片面カラー・片面モノクロ	
袋見積単価		42	165
袋総額		4,200	16,500
データ・デザイン		15,000	30,000
総額		19,200	46,500

袋代

袋詰単価 42 165

	タマヤ @彩採用	吉村マイパケ採用
合計金額		
	19,200	46,500



## 17. 参考事例（目安）

Y社様 健康ブレンドパウダー茶

要望：新たなブランドでネットショップにて販売したい。

形状：粉末茶

規格：1袋 30g

パッケージ：自社デザイン入稿

物流：弊社依頼（磯田園発送）

書式：納品書・請求書発行弊社依頼（弊社システム使用）

決裁：自社ネットショップ（販売手数料自社負担）

見積：拡販ロットの場合            30kg   1,000袋（ページ17-1）  
          ミニマムロットの場合        3kg     100袋（ページ17-2）



## 17-2、ミニマムロットの場合（初期コストと販売予測）

### ◆商品原価

原料加工+管理費	小計	36,638円
パッケージ		19,200円
	計	55,838円

### ◆販売コスト

100袋販売物流費（保管なし・送料別の場合）

検品	30×100=	3,000円
ピッキング	10×100=	1,000円
梱包	50×100=	5,000円
ラッピングなし	計	9,000円

◆商品販売原価（予定） 上記合計 64,838円  
1商品原価 648円（切捨）

### ◆販売予定価格（仮）

1商品(30g)	1,100円
粗利	452円(41.0%)

3個セット	2,880円(13%OFF)
粗利	936円(32.5%)

平均利益率 35%（推定）  
100袋完売利益 38,500円

### ◆ランニングコスト（4ヶ月以降）

システム使用料 月額 5,000円

◆販売完了利益（1ヶ月完売時） 33,500円

◆決済時の販売手数料が掛かります。

## 18. 責任の所在 OEMで商品を製造委託するときの注意事項をご確認ください（製造物責任）

製造物責任法に基づく損害賠償責任は、基本的には製造業者が負うものであり、商品を製造していない単なる販売業者は原則として責任を負いません。しかし、販売をしているのみであったとしても、自社の名称や商標などを商品に表示したり、商品の開発段階から深く関わっていたりすると、例外的に製造物責任法が適用される可能性もありますので、ご注意ください。

### 1 製造物責任法は無過失責任

販売した商品に不具合があり、販売業者がこれを見逃していたことに不注意があったり（過失）、これを知りながらあえて販売していた場合（故意）などには、販売業者が、不法行為や債務不履行により損害賠償責任を負うことがあります。

一方、製造物責任法は、いわゆる無過失責任を定めており、商品の不具合について、故意や過失がない場合でも責任を負うもので、事業者にとって厳しい責任が課されています。

### 2 製造物責任法に基づく請求をされるのは誰？

製造物責任法に基づく責任は、製造物責任法で以下のように定められています。

#### 2.1 製造業者（1号）

1号 当該製造物を業として製造、加工又は輸入した者  
商品の製造業者、加工業者、輸入業者です。これらが、製造物責任を負う中心的な製造業者は責任を負う。

また、自から商品の製造や加工を行っていないとしても、責任を負う場合があります

#### 2.2 表示製造業者（2号）

自ら当該製造物の製造業者として当該製造物にその氏名、商号、商標その他の表示（以下「氏名等の表示」という。）をした者  
当該製造物にその製造業者と誤認させるような氏名等の表示をした者

商品に製造業者として会社名等の表示を行った場合、具体的には、「製造元○○」などと肩書をつけて、自社名を表示した場合には、本当は製造を行っていないにもかかわらず、責任を負うこととなります。  
また、製造業者としての「製造元○○」というような肩書をつけずに、自社の会社名や自社商標などを商品に表示した場合でも、それによって「製造業者と誤認」されるおそれがある状況であれば、責任を負うこととなります（2号後段）。  
「誤認」される状況にあるかどうかは、様々な事情を総合して、消費者の立場から見て製造業者と勘違いされるかどうかという視点で判断されます。  
商品を製造はせず販売をしているのみであって、「販売者」や「販売元」と自社

名を表示している場合であっても、自社の商標を商品に出しているなどの事情がある場合には、消費者が製造業者であると「誤認」するおそれがあるとして、製造物責任を負うリスクが出てきます。また、本当の製造業者を記載しているからといって、必ずしも責任を免れるわけではないということなので、安心はできないところです。  
いわゆるプライベートブランド(PB)製品やOEM製品の場合には、製造元として自社名を表示したり、自社のブランドやロゴなどを商品に表示することがあるかと思いますが、このような表示をする場合には、2号の規定により責任を負う可能性がありますので、ご注意ください。

#### 2.3 実質的製造業者（3号）

前号に掲げる者のほか、当該製造物の製造、加工、輸入又は販売に係る形態その他の事情からみて、当該製造物にその実質的な製造業者と認めることができる氏名等の表示をした者この3号では、商品等の表示だけではなく、その商品の製造や販売などに関わっている程度などを考慮して、「実質的な製造者」といえるかどうか判断されます。

販売業者が商品に関する設計や製造上の指示を与え、その商品の販売を一手に担うなど、商品の製造や販売に深く関与している場合などには、「実質的な製造者」として、責任を負う可能性があります。

また、製造者とともにも新商品の共同研究などを行い、実際の製造には一切関与していない大学などの研究機関が「共同開発者」などとして名称を表示した場合には、その関与の程度などから見て、「実質的な製造者」見なされる可能性もありません。

#### 参考資料

<https://ec-houmu.com/contract/pl-law>

<https://ec-houmu.com/contract/pl-law2>

## 19. 保険

当社は、賠償責任（PL賠償、リコール、情報漏えい、サイバー、施設賠償、業務遂行賠償等）リスクの補償、事業休業の補償、財産・工事に関わる補償をする商工会議所会員向けのビジネス総合保険に加入しています。

<https://hoken.jcci.or.jp/business>

## 20. クレーム時対応

商品に関するクレームは、現物を確認させていただき、速やかに原因を追及し、文書にてお客様へご報告させていただき、迅速に対応いたします。

また、第三者から本製品に関してクレーム、請求等を弊社が受けた場合、その旨を遅滞なくお客様に通知し、当該クレーム、請求等への対処方法につき、協議のうえ速やかに対応いたします。

## 21. その他対応可能な商品（卸販売）

ご希望により、以下の状態での卸販売も対応いたします。

1. 原料茶葉の下ごしらえしたお茶のバルク（バラ大袋）の状態
2. ティーバックの300個，500個等のバルク（バラ大袋）の状態
3. パウダーの小分けする前のバルク（バラ大袋）の状態